

創エネ神戸は、地球温暖化防止のために

- ① 再生可能エネルギーによる自家消費型発電の普及・促進活動
- ② 再生可能エネルギー及び水素の調査研究・普及活動
- ③ 省エネルギー・蓄エネルギーについての調査・研究と普及活動
- ④ 園児・小学生・中高生や大人の皆さんたちへの環境教育活動 を進めます。

1. 工作、紙芝居などを通じ、園児・小学生・中高生や大人の皆さんたちへの環境教育活動

(1) 6月29日、KIITO（デザイン・クリエイティブセンター神戸）にて、アースパル KOBE による「こうべエコちゃれぜミ ねえねえ、水素って 知っとお？」を開催しました。

10時～12時と13時～15時の2回開き、26組の親子（大人36名、小学生35名）、合計71名が参加しました。

最初に、地球温暖化について学習（いま地球で何が起きているの？）、および、なぜ水素が今重要かを、パワーポイントを使用して説明しました。

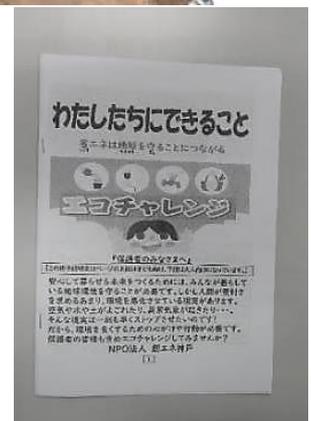
次に、水を電気分解して水素を作る実験を個々の机にて行いました。発生させた水素をヤクルト容器に貯めて、燃焼させます。

燃焼の瞬間は緊張した面持ちで観察していました。



次に、水素ロケットの発射実験と、実物の水素燃料電池カー「MIRAI」のデモを体験しました。水素の力を、身近に体験できたとの感想をいただきました。

まとめとして、「わたしたちにできること エコチャレンジ」の小冊子を配布し、地球温暖化 対策に家庭でも取り組みましよう、呼びかけました



(2) 7月13日、北区の北五葉第一団地第一集会場にて、NPO 法人ウイズユキたごようの
エコタウンまちづくり活動のプログラム「ソーラーオルゴールをつくろう！」を開催しました。
10時～12時に開き（大人18名、こども12名）、合計30名が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電、エコチャレンジ、環境ラベルなどについて
パワーポイントにて説明しました。

次に、ハサミやのりを使用してオルゴール箱を作成し、
スピーカーパネルにカラーマジックで思い 思いに絵を
描いて取り付け、ソーラーパネル、スピーカーとオルゴ
ール回路を組み立てました。

ソーラーパネルに太陽光を当てて、ソーラーオルゴ
ールが音楽を奏でると歓声が上がっていました。

まとめとして、「わたしたちにできること エコチャレンジ」の小冊子を配布しました。



(3) 7月23日 10時～12時に、灘区のランバス記念幼稚園にて、「箱プラネタリウムをつくろ
う！」の環境学習を開き、小学1から6年の児童22名が参加しました。

初めに、地球温暖化とは、二酸化炭素、再生可能エネルギー、エコチャレンジなどについて
パワーポイントにて説明しました。

次に、箱プラネタリウムの工作に入りました。点画カードを
使用して、側面ボードと天井ボードに穴開けを行います。

点画に沿って押しピン（専用工具）で穴開けするのに少し
コツが必要でした。牛乳パックで作成した枠に、側面ボードを
両面テープにて貼り付け、ガーデンライト、プラスチック容器
を組み立てました。最後に天井ボードを貼り付けて完成しまし
た。ガーデンライトのスイッチをONにして周囲を暗くする
と、太陽光電池でライトが点灯して、側面ボードと天井ボード



に開けた穴より灯が見え、点画

の様相がくっきりと浮き上がりました。

まとめとして、「わたしたちにできること エコチャレンジ」の小冊子を配布しました。

(4) 7月24日 11時～11時45分、北区 道場児童館にて、環境学習プラットフォーム、
「ミュージカル紙芝居”それゆけ！おんだんかストッパーズ！！”」を開催しました。

小学1～3年生28名が参加しました。

初めに、「おんだんかストッパーズ」の紙芝居をパワーポイント
にて行いました。

その後、環境教育作品（ソーラーカー、ソーラー風車、
ソーラーオルゴール、ソーラー灯台、ソーラーランタン、



箱プラネタリウムなど)について説明し、ソーラーパネルに太陽光の代わりに電球の光をあてて、動かしてみたり、ソーラーカーレースを行ったりしました。

最後に「わたしたちにできること エコチャレンジ」の小冊子を配りました。



(5)7月25日、北区の長尾児童館にて児童館出前エコ教室「ソーラーランタンをつくろう!」を10時~12時に、開催しました。

12名の小学生と4組の親子(大人4名、幼児4名)の計20名参加しました。

最初に、地球温暖化について学習(いま地球で何が起きているの?)、および、わたしたちができることを、パワーポイントを使用して説明しました。

工作に入る前に部品の確認をし、中に入れる絵に、各人が、作画しました。

最後に作成した絵をソーラーランタンに入れて部屋を暗くしてみんなで鑑賞しました。



まとめとして、「わたしたちにできることエコチャレンジ」の小冊子を配布しました。



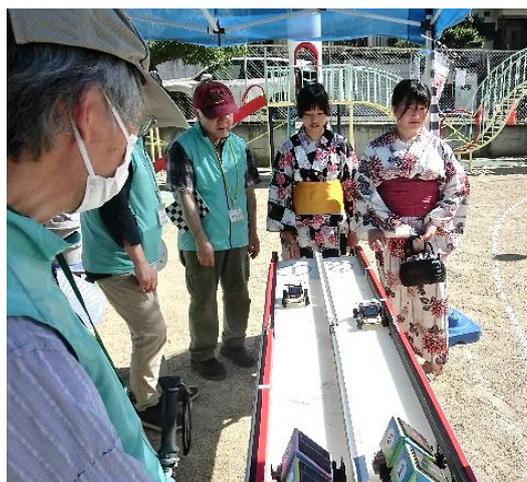
(6)7月26日、西区のあさひ保育園にて、なつまつりが行われ、4~5歳児対象の

午後3時から5時に、「創エネ神戸」は参加しました。

創エネ神戸のテントブースを設営し、活動紹介のポスターも立看板に展示しました。

園児の踊りの後に、創エネ神戸のテントブースで子どもたちに、ソーラーカーレースをしたり、ソーラーパネルで発電した電気でソーラー風車を回したり、ソーラー噴水を動かしたり、ソーラーオルゴールを聞いたりしました。

子どもたちは太陽のエネルギーを体感するなどして、大いに興味を示し喜んでいました。



(7) 7月29日、西区の押部谷児童館にて、児童館出前エコ教室「ソーラーランタンをつくろう！」を開催しました。10時～12時の間、1年～4年の小学生18名が参加しました。

最初に、地球温暖化防止について学習（今地球で何が起きているの？）、および、今わたしたちができることを、パワーポイントを使用して説明しました。

工作に入る前に部品の確認を行い、中に入れる用紙に各人が好きな絵を描き色鉛筆で塗りました。

最後に作成した絵をソーラーランタンに入れて、部屋を暗くしてみんなで鑑賞しました。

まとめとして、「わたしたちができること エコチャレンジ」の小冊子を配布しました。



(8) 7月30日10時～12時、西区 あさひ児童館にて、「ソーラーキッチン教室」を開き、35名の児童（小学1～2年生）が参加しました。

初めに、ソーラークッカーの説明をして、みんなで食材を黒いアルミ фольドで包んで、ソーラークッカーに入れて、太陽の光が当たるように園庭に置きました。

部屋に戻り「地球温暖化ストッパーズ」などの紙芝居などを行いました。

その後、太陽のエネルギーで加熱調理した食材をソーラークッカーより取り出し、全員で食べました。



(9) 7月30日13時～15時に、西区 あさひ児童館にて、「ソーラーカーをつくろう！」を開き、21名の児童（小学3～6年生）が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電、「わたしたちができること エコチャレンジ」、などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ソーラーカーの組み立て方をパワーポイントにて説明しながら、順次組み立てました。

難しい個所は指導員がサポートしました。

最後にカラーマジックにて色を塗ったり、キャラクター・シールを貼ったりして完成しました。

その後、屋外に出て太陽の光を当てて、走ることを確認、3人ずつソーラーカーレースをしました。



(10) 7月31日、10時～12時に東灘区の御影北児童館で、児童館出前エコ教室のプログラム「箱プラネタリウムをつくろう！」を開催しました。21名の小学生が参加しました。

内容は、冒頭、「いま地球で何が起きているの？」を学習しました。

次いで「箱プラネタリウムの工作」、締めくくりは「小冊子」の交付、です。

地球温暖化未然防止についての説明には、参加者の小学生は低学年（1～3年の生徒は14名）が多く、『内容が少し難しいか』と懸念されたものの、皆さん目を輝かせて聞いてくれており、その熱心な受講態度から、児童館の常日頃の丁寧なご指導ぶりが伺えました。

一方、生徒の皆さんは、地球温暖化未然防止に向け、「わたしたちができること」を『振り返りシート』にシッカリ記入いただくなど、環境教育の成果を実感することが出来ました。



(11) 8月2日、10時～12時、13時～15時の2回、しあわせの村シルバーカレッジでのグループわの夏休み工作塾にて、「ソーラーカーをつくろう！」を開き、37名の児童（小学4～6年生）が参加しました。

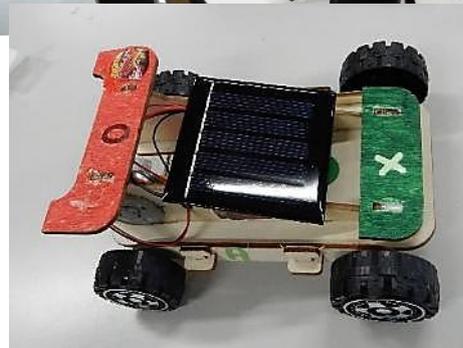
最初に、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電、「わたしたちができることエコチャレンジ」などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ソーラーカーの組み立て方をパワーポイントにて説明しながら、順次組み立てました。

難しい個所は指導員がサポートしました。

最後にカラーマジックにて色を塗ったり、キャラクター・シールを貼ったりして完成しました。

その後、2つの投光器で太陽の代わりに光を当てて、走ることを確認と2人ずつソーラーカーレースをしました。



以上の各詳細は添付資料を参照ください。

2、あさひ・カレッジ発電所

あさひ・カレッジ発電所は2025年も順調に発電しています！

2025年4～7月は予想値の122%で発電しています。



	予想値 A kWh	実績値 B kWh	B/A%
4月分	2875	3495	122
5月分	3103	3436	111
6月分	2766	3306	120
7月分	2965	4038	136
4～7月	11709	14275	122



発電状況をWebモニタリングサービスでウオッチして、異常がないかの確認作業を継続して行っています。

3、再生可能エネルギーによる自家消費型発電や環境教育活動に関心がある方へ

一緒に活動をしていただける方を募集しています。

ご連絡先は次の通りです。ご参加をお待ちしています。

創エネ神戸 代表 山田 通裕 (生環 18 期) ☎:090-7895-5479

メールアドレス: souenekobe@yahoo.co.jp

(2025年8月発行 広報 岡本紘一)